

2011年1月4日

各位

チャイナ・ボーチー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロジー（ホールディング）カンパニー・リミテッド
代表取締役会長、総裁兼 CEO チャン・リーチェン
（コード番号：1412） （東証1部）

問合せ先（中国語） CFO ツアオ・シャオピン
電話番号 0086-10-5878-2039

問合せ先 日本事務所
（日本語、中国語、英語） 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-7-16
ビュロー虎ノ門 1005 号室
代表補佐 王 尚子

電話番号 03-3595-2008
0034-800-1-00070（IR専用フリーダイヤル）

当社連結子会社による脱硫プロジェクトの受注に関するお知らせ

当社の連結子会社である北京博奇電力科技有限公司（中国北京市豊台区、代表者：チャン・リーチェン）（以下「北京博奇」といいます。）は、この度、華潤電力（賀州）有限公司（以下「華潤賀州」といいます。）との間で、同社が建設した賀州発電所第一期プロジェクト 2 基 1000MW 超々臨界圧発電ユニット向けに排煙脱硫エンジニアリングを提供する契約（以下「本契約」といいます。）を締結しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 契約締結の理由

本契約の相手方である華潤賀州の親会社である華潤電力控股有限公司は電力投資、建設、経営及び管理を主業務とし、2009 年末時点で中国国内に運営している発電所が 41 カ所に達し、総設備容量は 17,753MW に上っています。同発電所は中国政府が奨励している高効率、省エネ型プロジェクトであり、中国西部大開発戦略的なプロジェクトである「西電東送」（西の電力を東へ送る）広西壮族自治区の北部地域における重要な発電所でもあり、同自治区の経済発展に大いに寄与しています。

当プロジェクトの受注により、当社の脱硫事業ノウハウの蓄積、脱硫業務能力の更な

る向上に繋がります。

2. 契約内容

- 当事者：北京博奇及び華潤賀州
- 契約概要：北京博奇が華潤賀州の2基1000MW超々臨界圧発電ユニット向け排煙脱硫システム及び関連設計・設備調達・建設・取付等を提供する総請負契約となります。
- 契約金額：契約概要に規定された設備調達・サービス対価として、北京博奇が華潤賀州より1億3427万4200人民元（約1,652百万円ⁱ）を受領します。
- 完工時間：2012年9月末までの予定

本プロジェクトの概要は下表の通り：

建設現場	中国広西壮族自治区・賀州市
契約形態	EPC 総請負（設計・設備調達・建設・取付等）
装置規模	2×1000MW

3. 業績に与える影響

本契約の締結による売上は、当社の当期以降の収入に計上する予定であります。今後の業績に与える影響及びその詳細等につきましては、判明次第改めてお知らせ致します。

以 上

ⁱ 人民元の日本円への換算は、2010年12月31日付の中国外貨管理局による公表換算レートである100円=8.126人民元によります。